

# 「男女共同参画に関する市民意識調査」の集計結果が出ました

市民課人権・市民交流係 ☎ ②5 1126

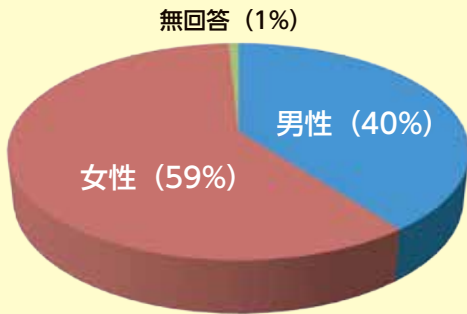
市では、性別に関わりなく個人としての人権を尊重しながら、喜びも責任も分かち合い、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指しています。

4月に市民のみなさんの男女共同参画に関する意識および現状の把握を行うため、「男女共同参画に関する市民意識調査」を実施しました。今回は、その結果の一部を紹介します。

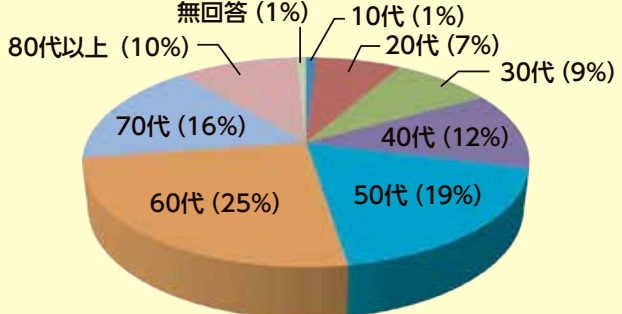
## 調査の概要

鳥羽市全域の16歳以上の住民基本台帳登録者から1,000人を無作為に選び、242人のかたから回答をいただきました。

### 性別構成



### 年齢別構成



回答者の性別構成は女性が男性より、約20ポイント多くなりました。  
 年齢別で見ると、60代の回答が最も高く、40～70代の回答が約72%を占めました。  
 10～30代の若い世代の回答が少なく、今回のアンケート結果にあまり反映されませんでした。

**調査結果の留意点** 各グラフの百分率は小数点第二位を四捨五入して小数点第一位まで表記しているため、合計が100にならない場合があります。

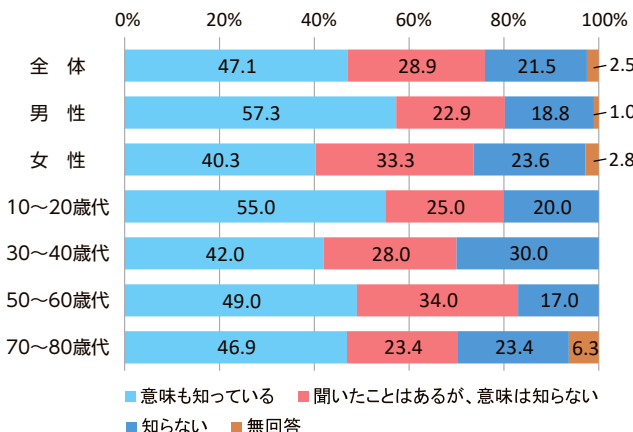
## 「男女共同参画」の認知度

**問** あなたは「男女共同参画」という言葉を知っていますか

「男女共同参画」という言葉の「意味も知っている」が47.1%であり、「聞いたことはあるが意味は知らない」まで含めると、76%のかたが耳にしていることとなります。

性別では男性が女性よりも高く、年代別では10～20歳代で最も高く、30～40歳代では低いという結果でした。

今後、認知度を高めていくためにも、より一層の情報発信が重要となり、特に今回認知度の低かった層への働きかけが大切になってきます。

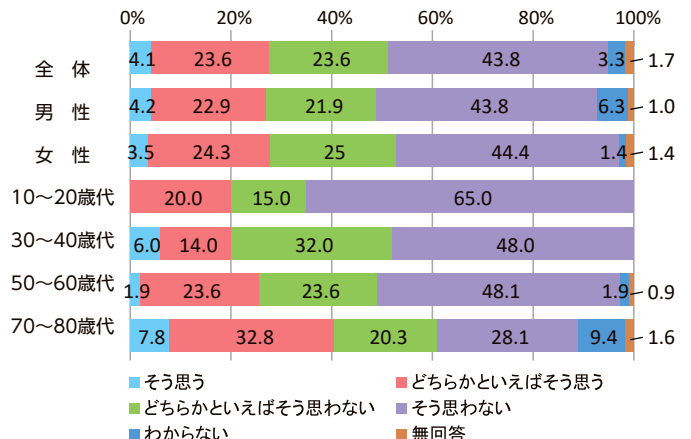


## 「男は仕事、女は家庭」という考え方

**問** あなたは「男は仕事、女は家庭」という考え方についてどう思いますか

全体のうち「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合は27.7%、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」の割合は67.4%であり、7割近くのかたが「男は仕事、女は家庭」とは思わないという結果となりました。

また、70～80歳代で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の傾向が強くなっている一方で、10～40歳では「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」の割合が8割にも上りました。



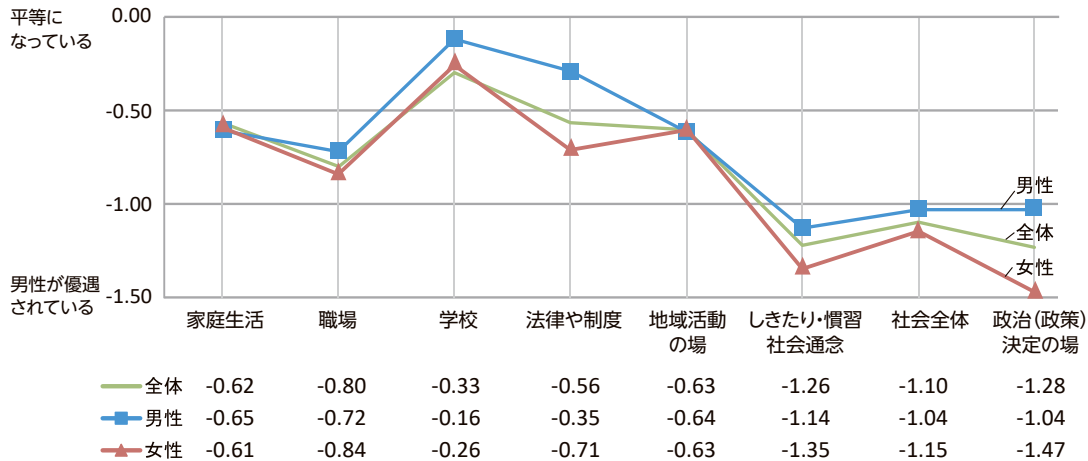
## 男女の地位の平等

### 問 各分野で男女の地位は平等になっていると思いますか

点数化によって項目間の比較をすると、いずれの項目でも女性のほうが『男性が優遇されている』と感じている傾向が高く、「政治（政策）決定の場」では、特に強く『男性が優遇されている』との意識がみられました。

男女間での意識の差が大きいのは、「政治（政策）決定の場」「法律や制度」であり、男性が感じる平等さに比べ、女性では『男性が優遇されている』と感じています。

また、「学校」においては、平等になっていると感じているかたの割合が、男女ともに最も高い結果となりました。一方、「しきたり・慣習・社会通念」「社会全体」「政治（政策）決定の場」では低い結果となり、特に『男性が優遇されている』と感じています。  
※点数化は、各分野で男女の地位が平等になっているかについて、「女性が優遇されている」を2点、「やや女性が優遇されている」を1点、「平等になっている」を0点、「やや男性が優遇されている」を-1点、「男性が優遇されている」を-2点として計算し、指標としています。

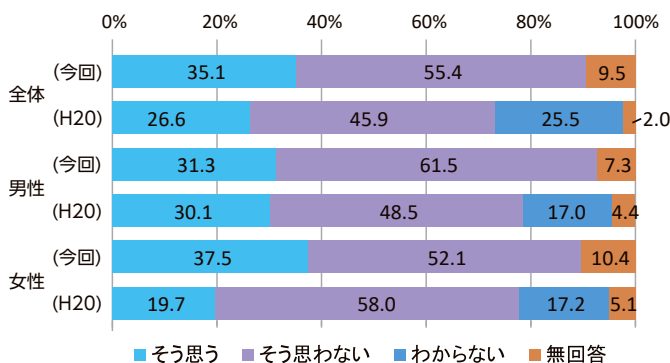


## 現在の女性は働きやすい状況にあるか

### 問 現在の女性は、働きやすい状況にあると思いますか

「そう思う」と「そう思わない」の比率は、平成20年度に行った調査結果と比べて大きな変化はなく、依然として女性が働きやすい状況とはなっていません。

性別では、「そう思う」と「そう思わない」の差が、女性で14.6ポイントなのに対し、男性では30.2ポイントあり、男女間で開きがみられました。



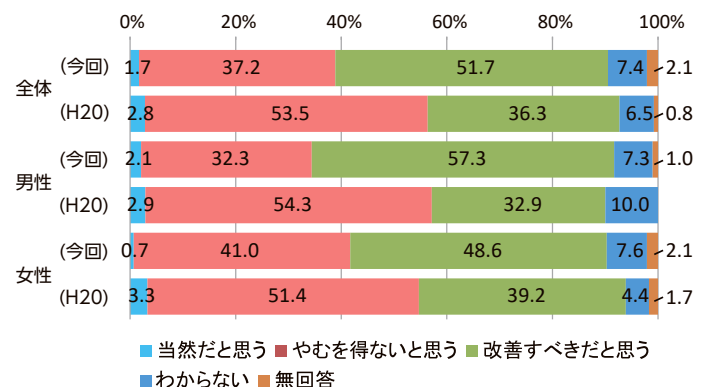
## 介護における男女共同参画意識について

### 問 現実には、介護は女性に偏りがちですが、どう思いますか

介護が女性に偏りがちな現状について、51.7%のかたが「改善すべきだと思う」と感じています。

性別では、女性より男性の方が「改善すべきだと思う」と感じています。

また、平成20年度に実施した調査結果と比較すると、「改善すべきだと思う」人の割合が大きく増えています。



### みなさんの声をお寄せください

今回紹介した内容は「男女共同参画に関する市民意識調査」集計結果の一部です。

なお、この意識調査の結果は、本年度に改訂予定である「鳥羽市第3期男女共同参画基本計画」の基礎資料として、活用していきます。

男女共同参画について、みなさんのご意見をお待ちしています。電話、ファクスまたはメールで市民課人権・市民交流係へ提出してください。

市民課人権・市民交流係 ☎(25)1126 FAX(26)4325 ✉simin@city.toba.lg.jp